

はこだてみらい館は、現在国内ではまだ常設のない、355インチ相当の高精細LEDパネルや、4K解像度の3Dプロジェクターなど最新鋭の機器を導入し、市民や観光客に対して、身体的な体験とともに心に残る体験を提供しようとするものである。

キッズプラザは、屋内公園のような形を考えており、設置する託児施設については、買い物などで多くの市民が中心市街地に来ていただくきっかけとなることを想定し、2歳から9歳までの子どもを対象に、定員は概ね10名とする考えである。

委員間の協議

はこだてみらい館条例の制定については、はこだてキッズプラザ条例の制定については、託児施設の定員等、不安はあるものの、論点としてあげた分については理解した。などの理由で賛成。

決算第8号 平成26年度函館市発電事業特別会計決算

○風力発電事業について

主な論点・疑問点等  
・稼働状況

主な理事者の説明

風車の稼働状況は、2基の風車のうち、1号機は基幹部分の故障等による運転停止が連続し、平成26年度の稼働期間は約1か月、2号機は約4か月にとどまっている。

修繕料については、平成26年度は約1,300万円を支出しており、その他の年度においても、概ね400万円から800万円程度が支出されている。

また、維持管理経費として最低限必要なコストが年間約1,200万円程度かかるほか、経年劣化を見越した経費

などにも必要である。

委員間の協議

風力発電事業については、国の外郭団体の補助金で風車を設置したが、修繕費が多く、売電が少ない理由はわかった。などの理由で認定することに賛成。

民生分科会

議案3件・決算7件を審査

議案第1号 平成27年度函館市一般会計補正予算(民生分科会関係部分)

○戸籍住民基本台帳費

〔社会保障・税番号制度事務所要経費〕

主な論点・疑問点等

市民への影響などについて確認が必要であることから、

- ・セキリティー
- ・市民への広報 等について

主な理事者の説明

これまでと同様、個人情報保護の適切な保護と管理に努めていきたい。

市民への広報については、今後も番号の通知などのスケジュールにあわせ周知を進め、番号の通知以降は、電話による相談窓口を整えたいと考えている。

委員間の協議

社会保障・税番号制度事務所要経費に関しては、しっかりとセキリティーをやっているのか悩むところもあるが、行政の側からは効率的な運営をしていくことは必要である。などの理由で賛成。

決算第1号 平成26年度函館市一般会計決算(民生分科会関係部分)

○生活保護費

主な論点・疑問点等

全国に比較し高い保護率は早急に改

善し、着実にこれを進めていく必要があるため、取り組み内容や方法とその結果を確認する観点から、

- ・新たな取り組みの状況
- ・生活保護適正化ホットラインの効果
- ・就労支援が適切に行われていたのかどうか 等について

主な理事者の説明

平成26年4月に設置した生活保護適正化ホットラインの実績としては、151件の情報提供があり、31件の不正・不適正受給が判明した。うち、悪質で保護を廃止したものが16件となっている。また、平成26年7月からは、就労自立給付金の給付を開始したほか、従来からの就労支援や年金受給支援など、少しずつ見直しして、充実・強化を図っている。

就労等意欲喚起プログラムでは、参加者がボランティア活動参加や就労に至るなど、生活リズムの確立や自尊心の回復など事業の実施効果があったと考えており、就労支援全体としては、就労可能と判定された方のうち43人を支援し、就労や増収に至った方は47人、うち保護から脱却した方は53人となっている。

適正化対策では、保護の漏給・濫給防止や、ジェネリック医薬品の使用促進による医療扶助の適正化が図られている。受給者数等が減少傾向に転じている背景には、経済情勢が向上してきていることとあるが、これまでの取り組みの成果も現れてきていると考えている。

委員間の協議

生活保護については、本人や世帯の問題もあるだろうが、景気の動向等にも左右されると思う。困窮者に対する保護費の抑制はありえないが、不正な部分については、行政も十分努力していること

が見られた。などの理由で認定することに賛成。

9/14~9/16 一般質問 18人が一般質問を行いました。その主なものを、要約して掲載しています。詳細は、12月上旬までにホームページ等で公開予定の会議録をご覧ください。

未来大学卒業生の地元への定着

市政クラブ 浜野 幸子

質問 未来大学の卒業生が地元にはほとんど残らない現状をどう認識し、今後どのようにしていくつもりか。

答弁 大学で学んだ知識等を生かせる就職先が地元には少ないことから、IT企業等の誘致に取り組み、若者等の雇用の場の拡大につなげたい。

パーキングパーミット制度の導入

民主・市民ネット 斉藤 佐知子

質問 身体障がい者用駐車場を利用する際に利用許可証を発行するパーキングパーミット制度導入の考えはないか。

答弁 買い物や通院など近隣市町からの利用が見込まれ、本市単独の導入では効果的な運用が難しいことから、広域的導入が望ましいと考えている。

市内への特別支援学校高等部新設

公明党 松宮 健治

質問 平成29年度、上磯高校に特別支援学校高等部が新設予定だが、函館市内への配置に対する考えを伺いたい。

答弁 特別支援学級に在籍する児童生徒が年々増加し、幅広い進学先が必要となるため、市内への特別支援学校高等部新設を北海道教育委員会に要望したい。